

防災気象情報のチェックを 10月は台風と前線に注意しましょう

毎年10月は秋雨前線の影響で雨が降りやすく、台風も日本付近に近づくことがあります。台風周辺では危険な暴風や大雨が発生しますが、台風から離れた場所でも、秋雨前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込むため、大雨への注意・警戒が必要です。大雨や台風への備えを行う際には、防災気象情報をチェックするとともに、次の点にもご注意ください。

- ・事前に家の内外の備えを行う
- ・事前に避難場所の確認を行う
- ・台風接近中は不要な外出は控え、危険な場所へは近づかない！



渡島・檜山地方の
防災気象情報

▼お問い合わせは、役場総務・防災課防災・デジタル推進室(01372-7-2111)へ。

北海道最低賃金が改定されました

北海道内の事業場で働くすべての労働者(会社員、パート、アルバイトの方、学生など働くすべての人)およびその使用者に適用される北海道最低賃金が10月1日から次のとおり改定されました。

最低賃金額 時間額 1,131円(+56円)

▼お問い合わせは、北海道労働局労働基準部賃金室最低賃金係(011-709-2311)へ。

◎ 駒ヶ岳火山観測情報 ◎

令和8年8月に観測された駒ヶ岳の状況についてお知らせします。

- 全般** 火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。噴火予報(噴火警戒レベル1、活火山であることに留意)に変更はありません。
- 噴煙活動** 山頂に設置した監視カメラでは、昭和4年火口でごく弱い噴気を観測しました。上空からの観測では、前回観測(2025年8月)と比べ、昭和4年火口をはじめとする山頂火口原内の状況に特段の変化は認められませんでした。引き続き、噴気活動は低調な状態です。
- 地震活動** 火山性地震は少なく、地震活動は低調な状態です。火山性微動は、観測されていません。
- 地殻変動** GNSS連続観測では、特段の変化は認められていません。長期的には、山頂火口原を挟む基線で断続的に伸長傾向が続いています。
(GNSS観測：GPS含む衛星測位システムの総称)

①詳細は札幌管区気象台ホームページでも閲覧することができます。

<https://www.jma-net.go.jp/sapporo/>

②気象庁ホームページに駒ヶ岳の火山観測データが掲載されています。火山活動状況などの把握にご利用ください。<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/open-data/open-data.php?id=113>